

看護の 出前授業

日光市立小林小学校 6年生

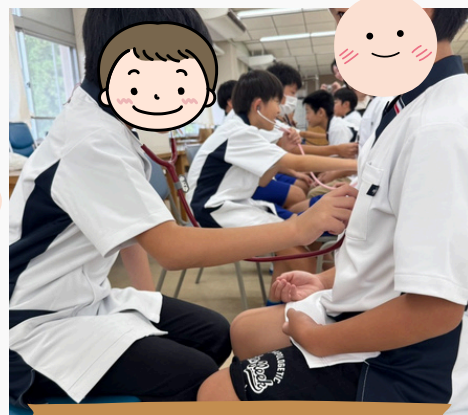
2026.9.14 (月)



授業はじまりー



皆で白衣を着てパチリ



聴診器で友達の心臓の音を聞いてみた

感想(児童)

たくさんの努力が必要だけど、人の命を救うことができるのかっこいい!

将来の夢はまだ決まっていないけど、看護師もいいなと思いました。

看護師さんのように挨拶をしたり話を聴いたりしてコミュニケーション力を高め、将来の役に立てたい。

自分の将来は焦らず、たくさんのことを経験たくさんしようと、話を聴いて思いました。

真剣に話を聴いて、僕もその道に進みたいと思った。選択肢が増えた。

はじめて知った事やびっくりしたこともあり、楽しく学べた。人にやさしくすることを頑張りたい。

講師
獨協医科大学日光医療センター
看護師2名

普段は患者・家族、医療者に対して看護について伝える機会はいくつもありますが、子どもたちに「看護とはどのような仕事なのか」を分かりやすく伝えることは、自分自身が看護の魅力や専門性、社会における役割を改めて振り返る機会となりました。

看護の出前授業



国際医療福祉大学那須医療センターの看護職3名が、看護師の仕事について、看護師になるには、必要な3つのチカラについてお話をしました。
また、自身の心臓の音を聴いてみたり、AEDについても学びました。

児童の方々の感想

- ・聴診器を初めて使った。
心臓の「ドクン、ドクン」なっていることを知った。
- ・AEDを初めて使った。
出かけたらAEDがどこにあるか、気を付けてみようと思った。
- ・自分にできることで人助けしたいと思う。

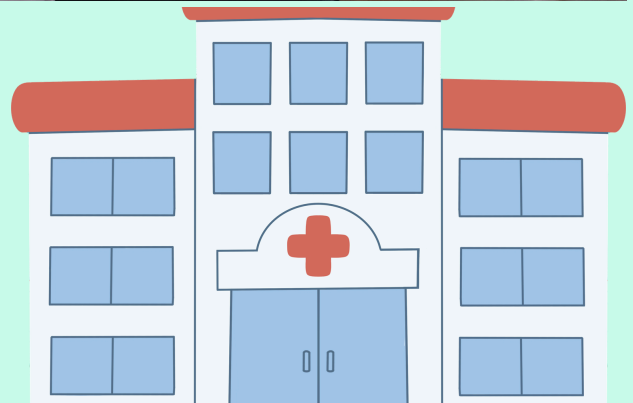
- ・看護師さんは病院以外でも働いていることを初めて知った。
- ・小さな変化に気づくことが大切だと分かった。友達と話すときや具合が悪そうな時には気を付けてあげたい。

那須塩原市立槻沢小学校 6年生
2026.9.8 (火)

R8看護の出前授業

2026.6.16

栃木県立壬生高等学校 3年生



生徒様の感想

- ・リアルな看護師の一日動画や写真を見て、かっこいいなと思った。
- ・看護師としての経験談がとても印象的でした。
- ・とても素敵な仕事だと思いました。
- ・専門学校か大学、しっかり考えようと思った。

とちぎメディカルセンターしもつがの看護師2名が、看護職の仕事内容・進路の選択肢・看護師の一日の仕事の流等、動画を交えて授業をしました。壬生高校の卒業生の看護職が講師として参加し、具体的に進路を考えるための授業となりました。



R8看護の出前授業

2026.5.26

栃木県立佐野高等学校附属中学校 2年生



生徒様の感想

授業を通して、改めて命と向き合う仕事なのだと感じた。

佐野市民病院の看護師が、看護のシゴトの魅力・やりがい、大変なこと、必要な資質や適性など、ご自身の経験も含めて授業しました。

